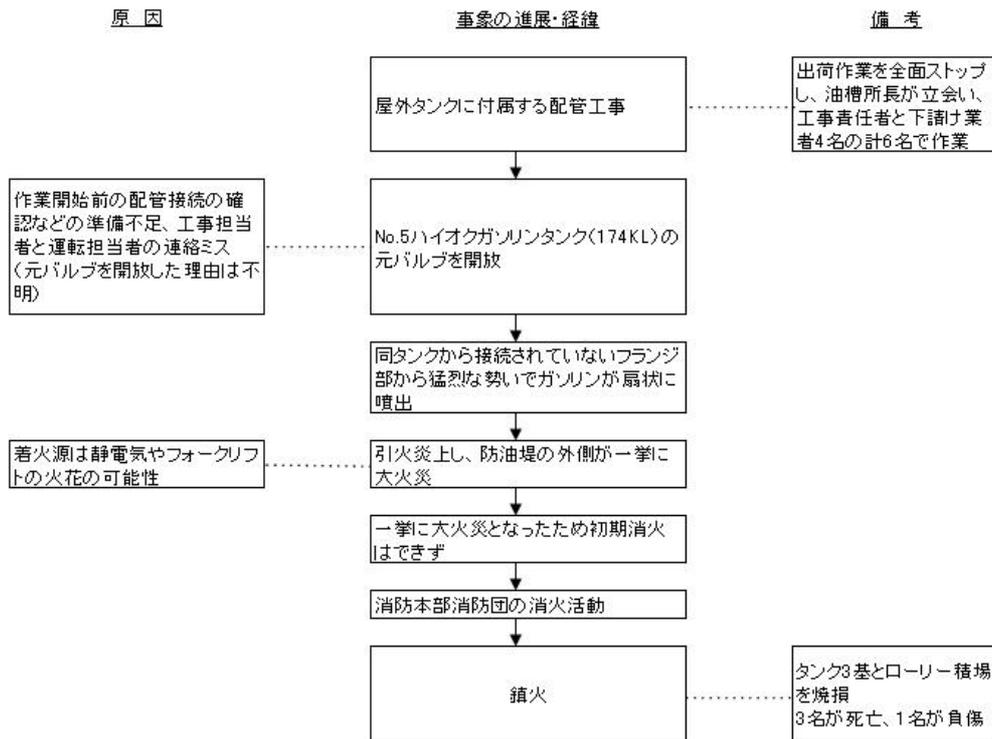




油槽所で配管工事中ガソリンが漏洩しタンク火災

事象進展図

00124	油槽所で配管工事中ガソリンが漏洩しタンク火災
発災年月日	1994年10月9日
装置	屋外タンク(ハイオクガソリン)
運転状況	屋外タンクに付属する配管工事
特徴	配管工事中連絡ミスで、接続されていないフランジ部よりガソリン噴出し、着火火災



再発防止策
工事中の総合安全対策と作業現場での安全指導の徹底を図った。 ・全タンクから危険物を抜き取り事業所外へ搬出して復旧工事を実施した。 ・事故処理終了まで本社責任者が現地常駐体制をとった。
安全専門家コメント
公設消防隊をはじめ各隊は直前に実施した企業との合同訓練によって道路や水利、設備等の把握ができこのような大規模な災害にも開らずスムーズな防災活動が混乱もなくできたと結んでいる。訓練の大切さが実証できた災害である。 参考文献では、ガソリンタンク(174KL)の元バルブが開いた理由が不明となっている。タンクに通じる配管工事をするのに、開となる条件をそのままにして、工事を開始したことが問題である。電動弁であればロックして解除ができないようにする、もう一つバルブがあれば手動で開とし、誤って開くことのないようチェーンをかけるのが基本である。

引き金事象発生の原因
タンク元バルブを開放

事故の引き金事象
結合していない配管フランジ部よりガソリン漏洩

事故に関係した直接・間接要因
《情報要因》 ・指示・伝達不足



油槽所で配管工事中ガソリンが漏洩しタンク火災

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

- ・古積博、市川武徳、油槽所タンク火災、火災爆発事事故事例集、P.180-182、2002年
- ・消防庁、屋外タンク貯蔵所工事中のガソリンの漏えいによる火災、危険物に係る事事故事例 - 平成6年、P.132-134
- ・宮下正一、大規模油脂火災を教訓にした油槽所における今後の指導事項及び対策について、危険物事事故事例セミナー資料、P.11-22、1995年

▶ 添付資料

 [図 油槽所配置及び人員配置（推定含む）](#) (88 KB)

▶ キーワード(> 同義語)

- 🔑 配管 > パイプ
- 🔑 フランジ継手
- 🔑 円錐屋根タンク > コーンルーフタンク, CRT
- 🔑 陸上出荷
- 🔑 手動弁 > マニュアルバルブ
- 🔑 貯蔵入出荷設備 > オフサイト設備

▶ 関連情報